

今号の主な内容

3面

建物の耐震化を応援します

7面

夏休みを利用して
予防接種を受けましょう

7面

女性の健康支援センターを
ご利用ください

8面

新宿御苑・森の薪能
8月1日から入場券を発売

8面

新宿区広報番組「こんにちは
新宿区長です!」8月の放送

しんじゅくコール

☎(3209)9999 FAX(3209)9900

土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111

ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



「あの時受けていれば…」と後悔しないために

がん検診を

受けましょう

受診期間 平成27年3月31日(火)まで

受診場所 区の指定医療機関

(「健康診査・がん検診のご案内」に記載)

区内で亡くなった方のうち約3人に1人はがんが原因で亡くなっている一方、25年度の新宿区のがん検診受診率は11%～17%と、低い状況が続いています。

区では、24年度～29年度を計画期間とする「新宿区がん対策推進計画」を策定し、がんの早期発見・早期治療を推進しています。がんは自覚症状がなくても進行する場合もあり、24年度に実施した胃がん検診では、受診者の14.5%が「精密検査が必要」と診断されています(右表)。早期に異常を発見し、治療につなげるために、定期的に検診を受けましょう。

【問合せ】健康推進課健診係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)4207・FAX(5273)3930へ。

新宿区のがん検診受診状況(平成24年度)

検診名	受診者数	要精検者数(★)	要精検者率
胃がん	12,541人	1,814人	14.5%
大腸がん	19,211人	1,195人	6.2%
肺がん	14,255人	675人	4.7%
前立腺がん	8,967人	933人	10.4%
子宮頸がん	7,689人	165人	2.1%
乳がん	6,186人	630人	10.2%

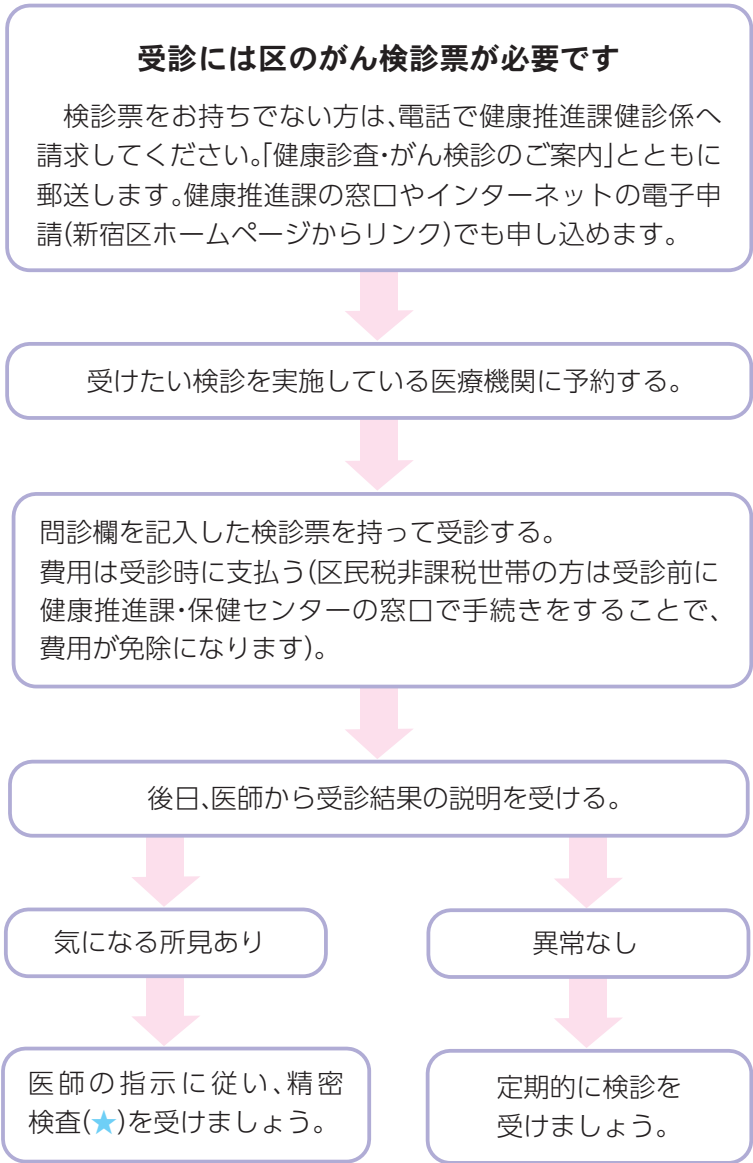
★「精密検査が必要」と診断された方の数

がん検診の種類と内容

区内在住の方を対象に、区の指定医療機関で実施しています。医療機関により受けられる検診の種類が異なります。詳しくは、検診票と一緒にお渡しする「健康診査・がん検診のご案内」の「医療機関一覧」でご確認いただくか、健康推進課健診係へお問い合わせください。新宿区ホームページでもご案内しています。



受診の流れ



胃がん検診

【対象】35歳以上(昭和55年3月31日までに生まれた方)

【検診内容】問診、X線撮影

【費用】1,900円(大腸がん検診と同時に受診する方は2,400円)

大腸がん検診

【対象】35歳以上(昭和55年3月31日までに生まれた方)

【検診内容】問診、検便

【費用】600円(胃がん検診と同時に受診する方は2,400円)

肺がん検診

【対象】40歳以上(昭和50年3月31日までに生まれた方)

【検診内容】問診、胸部X線撮影(正面と側面の2方向)、喀痰細胞診

【費用】X線のみは900円、X線と喀痰細胞診は1,200円

前立腺がん検診

【対象】50歳以上の男性(昭和40年3月31日までに生まれた方)

★区の健康診査を受診する方は、健康診査と同時に実施します。

【検診内容】問診、採血

【費用】200円

子宮がん検診

【対象】20歳以上で偶数年齢の女性(平成7年3月31日までに生まれた方)

★奇数年齢で25年度に検診を受けていない方も受診できます。

【検診内容】問診、視診、細胞診ほか

【費用】頸部のみは900円、頸部と体部は2,000円

乳がん検診

【対象】40歳以上で偶数年齢の女性(昭和50年3月31日までに生まれた方)

★奇数年齢で25年度に検診を受けていない方も受診できます。

【検診内容】問診、視診、触診、マンモグラフィ

【費用】800円

★精密検査は、がんを早期発見・早期治療するために重要です。医師の指示に従い、必ず受診しましょう。

